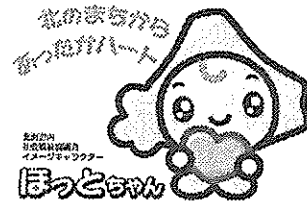


洞 爺 湖 町 社 協 だ よ り



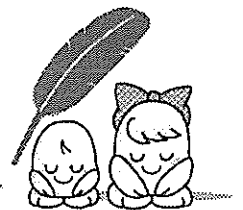
平成27年
9月発行
(第25号)



写真：平成26年度街頭募金の様子

10月1日より赤い羽根 共同募金運動が始まります

町民の皆さまの温かい
ご協力をお願いいたします



発行：社会福祉法人洞爺湖町社会福祉協議会

本 所：〒049-5604 虻田郡洞爺湖町栄町63番地1 健康福祉センターさわやか内
電話76-4363 FAX76-4368 メール toyako-sha.abuta@jupiter.ocn.ne.jp
洞爺支所：〒049-5802 虻田郡洞爺湖町洞爺町132番地2 洞爺ふれ愛センター内
電話82-5185 FAX82-5895 メール toyako-sha.toya@piano.ocn.ne.jp

ホームページ：<http://toyako-shakyo.org>



社協だよりは町民のみなさまからの「社協会費」と「赤い羽根共同募金」の助成金を活用し、発行しています。

共同募金委員会からのお知らせ

平成28年度『赤い羽根共同募金助成金』の募集についてのお知らせ

共同募金委員会では、民間の福祉を目的とする様々な活動に必要な費用を助成しています。

平成27年度に町民の皆様から寄せられた募金が洞爺湖町共同募金委員会を通じて、平成28年度助成金として、町内の地域福祉活動へ助成されます。



1. 助成対象について

助成対象団体	洞爺湖町内で運営主体が明らかで「非営利、独立、公開」の原則を満たし、住民の福祉向上の効果が認められる地域福祉活動を行う団体。
助成額	原則として上限5万円。(募金総額の範囲内での助成となります。) ※単位老人クラブについては上限8,000円。 (要望書は老人クラブ連合会へ提出) ※単位子ども会は上限5,000円。 (要望書は洞爺湖町子ども育成連絡協議会へ提出)



2. 募集時期～決定時期・決定方法・交付時期について

募集～ 交付の時期	募集期間	助成決定時期	交付時期
	10月1日～11月27日	12月	翌年5月頃の予定
申請書類	団体の翌年度の事業計画、収支予算書を添えて専用の要望書にて申込み下さい。 ※申請に必要な要望書は洞爺湖町共同募金委員会事務局に用意してありますので ご活用下さい。		
選考方法	12月に開催する洞爺湖町共同募金委員会理事会において審査し、決定をお知らせ致します。		

- ◆助成は原則単年度扱いとなります。
- ◆共同募金助成金取扱要領を事務局にご用意しておりますので、必要な方はお申し出下さい。
- ◆平成26年度まで社協配分として行っていた赤い羽根共同募金助成金を平成27年度より共同募金委員会からの直接配分に変更になりました。

『愛・ランドセル事業』の実施のお知らせ

社会福祉協議会並びに共同募金委員会では、地域歳末たすけあい運動の助成事業とイオン北海道のご協力により、来年4月に小学校入学を控えているご家庭に、ランドセルをプレゼントする「愛・ランドセル事業」を実施します。11月頃に対象世帯へ申請書を配布する予定にしておりますのでお知らせします。※ランドセルの色は、男子が黒系で女子は赤系。



じぶんの町を
良くするしくみ。

お問合せ
 洞爺湖町共同募金委員会 (社会福祉協議会内)
 洞爺湖町栄町63番地1 健康福祉センターさわやか内
 本所 76-4363・支所 82-5185

平成27年度『歳末助け合い見舞金』の贈呈についてのお知らせ

対象者	洞爺湖町に住所を有する者で、歳末助け合い見舞金算定基準に該当する世帯。 ①在宅一般世帯であって、生活困窮世帯である世帯 ②在宅独居老人世帯であって、生活困窮世帯である世帯 ③①の世帯であって、介護度4以上の介護を要する者と同居する世帯 ※生活保護の適用を受けている方、福祉施設入所者、入院療養中の方は対象外となります。
贈呈額	①1世帯 1名 2万円 ※2名以上の世帯は1名につき1万円追加 ②1世帯 2万円 ③1世帯 2万円
申請方法	10月中旬に地域の民生委員に申請様式を配布します。希望する方は事務局又は民生委員にご連絡下さい。締め切り時期は11月20日(金)まで。
贈呈方法	洞爺湖町社会福祉協議会で審査のうえ決定し、12月中旬より地域の民生委員を通して贈られます。
その他	対象者確認事項としまして、収入状況のわかる書類の提出を求める場合があります。また、必要と判断した場合には洞爺湖町へ収入状況等の照会を行う場合もあります。

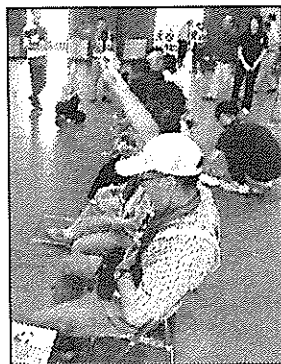


各関係機関・団体行事の話題!

入賞に向けて大奮闘!

7月12日、第45回胆振身体障害者スポーツ大会が白老町で開催され、洞爺湖支部から12名が参加しました。

参加者は、昨年までの出場競技で競技のコツを覚えることができた種目や、初めての競技に果敢に挑戦。入賞に向けて奮闘し、高得点を狙いました。



写真：スプーンリレーで追い上げゴール!

洞老連・ふる里の丘総合福祉館 平成27年度ふれあい交流会

7月27日、洞爺湖町老人クラブ連合会16クラブ総勢88名がふる里の丘総合福祉館を訪問し、食事や演芸発表をして交流しました。

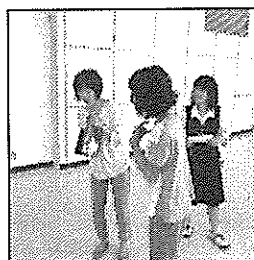
また本交流会開催を記念し、同連合会より施設を利用されている皆さまへタオル170本が贈呈されました。



写真・交流会の様子
トリを飾る盆踊り

安心して出歩ける地域づくりを考える -地域別に地域包括ケア会議を開催-

今年7月と8月、当町3地区でそれぞれ、専門職と自治会関係者、民生委員、福祉委員、一般住民が参加し、地域包括ケア会議(町地域包括支援センター主催)が開催され、徘徊模擬訓練と認知症高齢者への対応についての講座をはじめ、安心して出歩ける地域になるために必要なことなどを交流会を通して考えました。写真：徘徊模擬訓練・講座・交流会の様子



見守り強化で、よりつながる仕組みをつくる

本町6区自治会では、高齢者世帯等の安否確認を目的に、見守り活動を実施しています。

また自治会で災害時等に支援が必要な方々の名簿を作成し、実態を把握すると共に、これを活用できる体制づくりの強化や交流の場を提供できる仕組みづくりがすすめられています。



写真：避難訓練参加の様子

火災時対処を学んで、防災意識の向上を

泉区自治会では、今年6月、家庭内または地域で火災等に万が一遭遇した場合の対処法を学ぼうと講習会を開催。初期消火による消火器の使用方法など、実際に慌てずに対処ができるよう西胆振消防組合洞爺湖支署員の指導のもと講習を受け、日ごろの防災意識の向上を図りました。



写真：講習会の様子

ボランティア研修会開催のお知らせ

～洞爺湖町ボランティアセンターより～

ボランティアセンターでは、町内のボランティア実践者や関係者を対象として、地域における住民の方々によるボランティア活動活発化の推進と、ボランティアグループ等の核となるリーダーの育成・スキルアップを目的に、ボランティア研修会を開催いたします。この機会に、ぜひご参加ください。研修は一般の方々も参加できます。詳細は社会福祉協議会(76-4363)まで。

記

開催日：平成27年10月9日(金) 14:00～16:00

会場：健康福祉センターさわやか(栄町63番地1)

参加対象：町内一般住民、ボランティア実践者、福祉委員

参加費：無料 / 定員：50名

研修内容 研修Ⅰ『ボランティアポイント事業並びに有償ボランティア事業の説明』

研修Ⅱ 講義

テーマ：『ボランティアによる在宅支援の必要性とボランティア活動を通じての社会参加や生きがいづくりについて』

講師：NPO法人いぶりたすけ愛 理事長 星川 光子 様



たくさんのご寄付ありがとうございました

※平成27年7月4日～平成27年8月31日分まで掲載

◆寄付金

洞爺湖町納税貯蓄組合連合会

事務局長 宮腰 哲雄様 28,308円

◆リングプル

伊藤 繁子様 酒井 籐様 沼田 光博様

丹野 朝恵様 坂井 千枝様

西胆振消防組合洞爺湖支署様

◆書き損じハガキ

大西 信行様

◆マイクセット

大西 信行様

◆雑巾

鈴木 ミツ様

◆古切手

大西 信行様 橋浦加代子様

洞爺湖町健康福祉課様

◆ペットボトルキャップ

匿名様 丹野 朝恵様

大西 信行様 沼田 光博様

デイサービス遊様

◆未使用タオル

橋浦加代子様

◆社会福祉協議会の広報

「社協だより」にみなさんの声を◆

社会福祉協議会の各種事業や活動、社協だよりなどについて日ごろ感じていることやご意見・ご感想をお寄せください。